

南砺市福光の街に再び灯を！国登録有形文化財「松風樓」再生プロジェクト

合同会社 光伸

プロジェクト概要

南砺市福光地域の観音町はかつて福光を代表する飲食店街であり、昭和50年代には60軒近い店が並ぶほどの賑わいを見せていました。中でも「松風樓」は明治時代に建築され、100年以上観音町のシンボルとして親しまれてきました。

平成25年には国登録の有形文化財に指定されています。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響もあり、町のシンボルであった「松風樓」は令和4年に廃業し、現在では廃墟化しています。

街に再び灯を灯し、活気のある観音町を復活させたい！文化財を後世に残し、地域の歴史と伝統を伝えたい！こうした思いから今回地元企業である当社が松風樓の改修・運営を行います。

文化財を保護すると共に、南砺市福光地域の歴史を市内外に発信する事を目的とします。

実施団体からのメッセージ

私たちは南砺市福光地域で生まれ育ち、福光が大好きです！「光伸」という社名には福光の「光」の字を使い、福光から明るい光が市内外に伸びていくようにとの願いを込めました。

「松風樓」は街のシンボルとして親しまれてきましたが、今ではかつての面影が失われてしまいました。

「もう一度、看板に灯をともらしたい」「かつての街の賑わいを取り戻したい」そんな思いを持ち続け、地元を活性化するには地元企業である私たちがやるしかない！と決意し本プロジェクトにチャレンジする事にしました。

街の歴史と伝統を後世に伝えていくために皆様のご支援何卒よろしくお願いいたします。

プロジェクト詳細

回廊改修事業

・回廊を改修し、文化財である一の蔵、二の蔵を中心に内部を見学できるようにすることにより、多くの人に文化財を見学できる場を提供します。

座敷改修事業

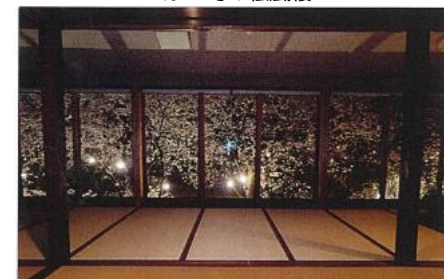
- ・松風樓の名物であった小矢部川沿いの桜並木を一望できる2階座敷を改修し、見学できる場とします。
- ・1階大広間、和室計4室を改修。古美術品の展示、見学スペースとします。

貸席としても利用し、歴史ある雰囲気を楽しみながら懇談する場を提供します。

建物自体を歴史資料館として見学できるようにすることにより、南砺市福光地域の歴史を後世に伝える場とします。



かつての松風樓



2階座敷から見える桜並木